

高い。しかし、このジャンルでの子どもの反応は予想以上に低い。特にずれの大きい1・9・14は教育相談の核心的なものである。

② 自己指向行動

(2・5・6・7・8・10・11・12・13・15・17・18)

何気ない指導的意図が比較的低いと思われるものであるが、子どもにとっては、心に残る先生の姿としてとらえている。20項目のうち、まねをしてみたい順位の3～5位に○文字をていねいにかいていた○服装をきちんとしていた○物を大切にしていた

等がある。教師の生きざまが子どもに影響するところ大であることを再認識した。

(2) 感化 (その2) 表1-2

① 「叱る時は、真剣だがいつも笑顔だった」

「何事にも真剣にとりくんでいられた」は、子ども達がまねしてみたいと思っている順位と、教師が子ども達に強く印象づけたと思う順位が最高位で一致した。真摯な教師の姿こそ、子どもの心がゆさぶられる。

② 教師が「やさしい言葉をかけるよう心がけた」3位、43%の教師は、このことを

1. 心に残る先生の姿

2. 子どもに強く印象づけたと思う自分(教師)の行動
○子どもがまねしてみたいと思う先生の姿

No.	生徒 教師	子どもの心に残っている教師像 (教師が子どもと接するなかで心がけていること)	%					多い順	多い順
			10	30	50	80	100		
①	生	自分の話を真剣に聞いてくれた		24%				7	
	教	子どもの話を真剣に聞くようにした			76%				4
2	生	先生はとても正直な人だった		16%					
	教	正直であろうと心がけた		21%					
③	生	先生の方から挨拶してくれた		15%					
	教	自分から挨拶するよう心がけた			44%				
④	生	叱るときは真剣だが、いつも笑顔だった			64%			1	
	教	叱るときは真剣に、日頃は笑顔で接する			78%				1
5	生	いつも机は整理整頓とんされていた		22%				10	
	教	机は、常に整理整頓とんしている		12%					4
6	生	服装は、いつもきちんとされていた			41%				
	教	服装は自らきちんとするよう心がけた		16%					
7	生	物を大切にされていた			31%				6
	教	物を大切にするよう心がけた		20%					
8	生	なに事も先になってやられた		7%					
	教	なに事も先になってやるよう心がけた		8%					
⑨	生	困っている時、快く相談にのってくれた		13%				9	
	教	困り事には、快く相談できるよう心がけた			45%				4
10	生	本をよく読んでいられた		19%					
	教	本をよく読むよう心がけている		11%					
11	生	なに事にも真剣にとりくんでいられた			26%			3	
	教	なに事にも真剣にとりくむよう心がけている			34%				2
12	生	文字はていねいに書かれていた			42%			4	
	教	文字をていねいに書くよう心がけている		14%					7
13	生	草花の手入れをよくされていた			23%				
	教	草花の手入れをよくやるよう心がけている		6%					
⑭	生	先生はやさしい言葉をよくかけてくれた		9%					
	教	やさしい言葉をかけるよう心がけた			43%				3
15	生	先生は、とても責任感の強い人だった			28%			5	
	教	自分では責任感が強い方だと思う		16%					
⑯	生	人のいやがることもすすんでやってくれた		8%					
	教	人のいやがることもすすんでやるよう心がける		8%					
17	生	とてもユーモアのある人だった			45%			2	
	教	自分ではユーモアのある方だと思っている		18%					
18	生	先生は人のできないことができた		2%					
	教	私は()特技を持っている		2%					
⑰	生	私達のことをいつも心配してくれた			24%			7	
	教	全ての子に心を配り生徒理解につとめた			27%				7
20	生	その他		2%					
	教	その他		1%					

※ 生徒指向行動(1・3・4・9・14・16・19) ※ 自己指向行動(2・5・6・7・8・10・11・12・13・15・17・18)